

観光客と移住者を増やすために

与論高等学校 2年

※生徒名、画像や写真など掲載にあたり資料の内容を一部変更している箇所があります。

1. 研究背景

- ・島に若者が少ないと感じる。
- ・島から出ていく人が多い。
- ・与論に仕事があれば住みたいという人が、求めている職種が気になった。

2. 目的

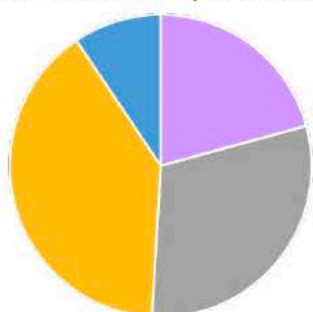
- ・与論島の魅力を色々な人に広めたい。
- ・もっと活気のある島になってほしい。

3. 研究方法

- ・観光客へのアンケート
- ・Iターン者&Uターン者へのアンケート
- ・島の中高生へのアンケート

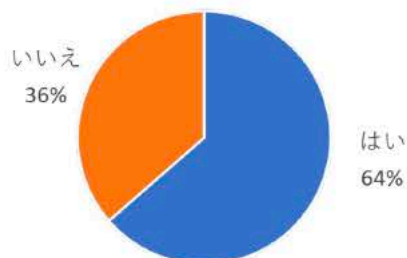
4. 結果

与論在住の年齢割合(与論在住者対象)



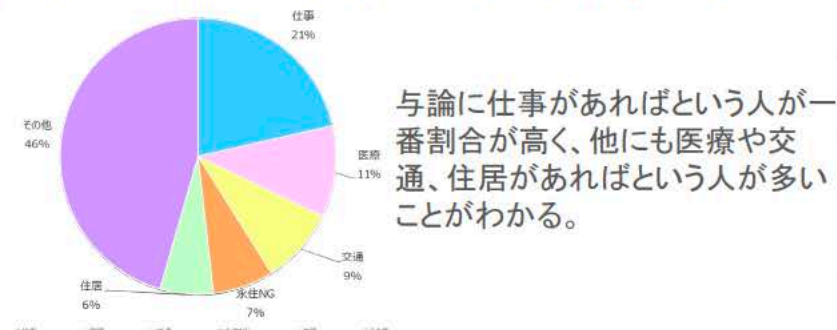
■10代 ■20代 ■30代 ■40代 ■50代以上

与論に住みたいか住みたくないか(観光客対象)



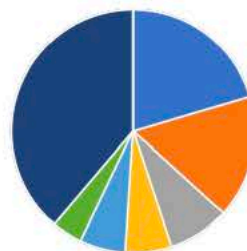
■はい ■いいえ

何があれば与論に住みたいと思うか(観光客対象)



与論に仕事があればという人が一番割合が高く、他にも医療や交通、住居があればという人が多いことがわかる。

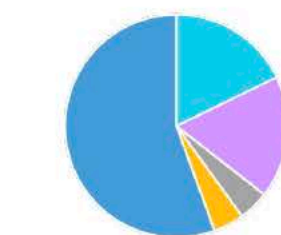
与論にある職業でどの職業に就きたいか(中高生対象)



保育士を選んだ人が一番多く、次に美容師など美容関係の職業に就きたい人が多かった。他にも建設業や教師、消防士などもあった。

■保育士 ■美容関係 ■美容師 ■建設業 ■教師 ■消防士 ■理学療法士 ■その他

与論にあったら就きたい職業(中高生対象)



スポーツ関係の職業が一番割合高く、同じ割合でチェーン店の割合も高かった。他にも、イベント関係、ウェディングプランナーなどの職業が上がっていた。

■スポーツ関係 ■チェーン店 ■イベント関係 ■ウェディングプランナー ■その他

5. 考察

結果から

- ・与論に仕事があれば住みたい人が多かった。
⇨与論に求める職種がないのでは？
- ・島から出ていく人が多い・若者が少ない
⇨Uターン・Iターンのきっかけがないのでは？
- ・与論にあってほしい職種が色々あった
⇨同等な仕事はなくても似た仕事はあるのでは？
- ・与論の魅力は海や人という回答がほとんど
⇨その魅力を強みにしそれを広めればいいのかのでは？

6. 結論・展望

島外の人が思う与論の魅力は沢山あった。



島外の人に与論島をもっと知ってもらえる機会を増やす。



与論島のことについてSNS等で発信する。
観光業を発展させる⇨現状で力を入れている所を聞く
この仕事があれば与論に住みたい!!という人がいた。



求める職種で特に多かったものが与論島で実現できないか考える。



求められている職種の現状を役場に伝えてみる。